

## サロンでの気づき

サロンを訪問させて頂き、気づいたこと、聞いたことなど、お伝えしたいと思います。何かお役に立てれば嬉しいです。

5月に入り、めっきり暑くなってきましたが、北海道ではようやく桜が咲いたとの便りがとどきました。別世界ですね。



いつもこの時期になるとゴーヤを植えるのですが、今年はキュウリも植えてみました。うまく育つかどうかわかりませんが、夏の収穫がとても楽しみです。

5月の3日、4日は、伊勢神宮にお参りに行ってきました。事前に伊勢神宮に詳しいサロンの先生からお参りの順番や作法などアドバイスをいただいたお蔭で混むこともなくスムーズにお参りすることができました。朝4時に起きて外宮から参拝しましたが、早朝5時にも関わらず、すでに参拝を終えた方とすれ違うのには、びっくりしました。

巨人な木々がそびえ立つ参道をゆっくりと歩きながら、少し肌寒い早朝の清々しい空気を吸いながらお参りすることができました。何か心が穏やかに、ありがたい気持ちになりました。



外宮～内宮の参拝を終え、時計を見ると、まだ8時前、おかげ横丁で伊勢うどんと赤福を食べ、夫婦岩のある二見ヶ浦にお参りをして帰りました。



さて、今年のカープは強いですね。2位阪神と3ゲーム差をつけ、首位で交流戦に入ります。

野村監督がシーズン前に、今年は1軍、2軍総力戦で戦っていくと言っていましたが、その通りで、誰かに頼るのではなく、選手一人ひとりが自覚をもって一試合一試合、一球々々を全力でプレーしています。

走塁を見ても、すき有らば、次の塁を狙っている姿勢が伝わってきます。このまま集中力を切らさないで最後まで突っ走って優勝してもらいたいですね。



私たち美容業界も、カープのように頑張っていきたいと思えます。

一人ひとりが自覚を持って、一人ひとりのおお客様の立場にたって、どれだけ全力で取り組んでいけるかだと思います。

あるサロンオーナーと、「あたり前のことをあたり前に、コツコツとやり続けることが大切。」と言うやり取りの中で、「あたり前のレベルを引き上げていかないといけない」と言われていました。

あたり前のレベルを引き上げる方法として、全てのお客様に最高レベルのサービスを提供していければ良いのですが、まずは売上金額の75%をしめる上位30%のお客様から、今よりレベルの高いあたり前のサービスに取り組んでみると言っていました。

例えば)

- ・来店前に段取りを万全にしておく。提案内容、施術内容、話題、気をつけることなど。
- ・来店時に、来店いただいたことへの心よりの感謝の気持ちを伝える。
- ・お客様のしぐさ、話に心を留め、すぐに対応する。
- ・お客様のことをよく覚えること。よく知ること。
- ・当店のシャンプーのこだわり、姿勢を何度も一所懸命伝えること。
- ・当店のパーマ、カラーなどのこだわり、姿勢を何度も一所懸命伝えること。
- ・退店後に今日の気づき、反省、次回の提案を記入しておくこと。

このようなことを、上位30%のお客様に絞って、サービスを徹底していくことで、スタッフのレベルが引き上がり、結果的に上位客以外のお客様からも感動いただき、上位ファン客へと引き上げられ、全体が底上げされるのではないかと言っていました。

## 東照公御遺訓

人の一生は重荷を負ひて、遠き道をゆくが如し。いそぐべからず。不自由を常とおもへば不足なし。ここに望むころば困窮したる時を思ひ出すべし。堪忍は無事長久の基。いかりは敵とおもへ。勝事ばかり知てまくる事をしらざれば害其身にいたる。おのれを責めて人をせむるな。及ばざるは過たるよりまされり。

あるサロンの先生から「私が大切にしている教えです。」と言って、徳川家康の「東照宮遺訓」を見せていただきましたので紹介させていただきます。

徳川家康はご存知のとおり、幼少から人質など苦勞を重ね、苦難の末天下を統一を成し遂げ、265年続く江戸時代の礎を築いた人物であり、その家康の人生訓です。

### 人の一生は重荷を負うて 遠き道を行くが如し 急ぐべからず

人の一生は重い荷物を背負って遠い道を歩いて行くようなものである。急いではいけない。人生は長く、苦しいことが多いが、不断の努力と忍耐をもって進み続けることが大切である。

### 不自由を常とおもへば不足なし

自由にならないことがあたりまえのことだと思えば全てが満足できる。

### 心に望み起ころば 困窮したるときを思い出すべし

心の中に欲が起きたならば、非常に困った時のことを思い出せ。

### 堪忍は無事長久の基 怒りは敵と思え

耐え忍ぶことは、健康でおだやかな状態を長く続けるもとであり、怒りは自分に害を与えるものと思え。瞬間的な怒りで、我を忘れて爆発してしまうと、自分はもちろん、自分に関わる友人、家族、会社にも迷惑をかけてしまうこととなります。怒りという感情を敵と思う。本当に、一瞬の怒りで人生が狂ってしまうことがあります。

### 勝つことばかり知て 負くるを知らざれば 害その身に至る

勝つことばかり知って、負けることを知らない、その害は自分に降り掛かる。人は負けたこと、失敗したことがあるからこそ、強くなれるのです。世の中の成功者ほど、失敗を重ねています。

### 己を責めて 人を責めるな

自分の行動について自分自身の責任を反省し、人のせいだとして人を責めてはいけません。

多くの人が、他人の責任にして、他人を責めているのです。責めても何も意味はありません。言うなれば、責めて自分は関係ない、自分の責任じゃないと自分を正当化させたいだけ。むしろ、何もできていない自分を責めるべきなのです。これは、仕事や家庭生活で多いに関係することです。

### 及ばざるは過ぎたるより勝れり

足りないほうが、やり過ぎてしまっているよりは優れている。論語にも「過ぎたるはなお及ばざるがごとし」という言葉があります。

やり過ぎることは漢字からも分かります。

### 「過ち」

そう、過ぎることは過ちになってしまうのです。だからこそ、やり過ぎには気をつけましょう。

耐え忍んで天下を統一した人の言葉には重みがあります。実践するのは難しいと思いますが、心に留めて行動していきたいと思っています。